

けいはんな学研都市 7 大学連携 市民公開講座 2025

日時：第3回

9月26日（金）

14：30～15：45

場所：国立国会図書館関西館 大会議室

講演タイトル = ウェルビーイング =

手からはじまる足の話

-手の骨折に続く骨折を止める手のリハビリ，作業療法の挑戦-

講演概要

骨粗そう症に伴う骨折は連鎖することが知られていますとりわけ、“手の骨折”は最初に起こり、次に起こる足の骨折リスクを約4倍にも跳ね上げることから「（骨折の連鎖開始の）お知らせ骨折」と呼ばれます。本講座では手の骨折が転倒リスクにつながる仕組みを踏まえて、手の骨折からの早期回復と二次骨折予防に資する作業療法の挑戦について語ります。

講 師

奈良学園大学

保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻
専攻長・教授 飯塚 照史（いいつか てるふみ）

